

⑭ 「国鉄バス廃止」を率先して受け入れ 〓 抵抗のテの字もなし！

（11/6毎日新聞）
国鉄無料パス 廃止受け入れ 動労方針

国鉄の無料乗車証（パス）全廃問題で動労（八幡重一委員長、約四万四千人）は五日までに、当局の廃止方針を基本的に受け入れる方針を決めた。

動労の説明によると、これまでの労使交渉の結果、国鉄当局が十二月一日から無料パスを廃止するという提案は、乗車証配布は職員にとつて入社時の条件であり、既得権のはく奪だが、当局の廃止方針は変わらないため、裁判闘争に移行しても組合員の利益にならないとの判断に立ったという。

何という奴隷根性！
 権力・当局のやる事は「万能」↓逆らうと痛い目に合わされる↓おとなしく長いものにはまかれていよう……
 これでは「組合」など要らないではないか。

⑮ 「現協々約」改悪に、まっ先に応じて、職場での決起を圧殺して

まわる動労「本部」革マル

① 最初から、現協破壊攻撃を受け入れるつもり。又も、「動労＝鉄労」連合だ！！

現場協議制を改定

紛争処理に限定

国鉄本社 元席の元凶にみる

協約再締結のため

「十九日午定している国交で説明した」と回答したが、それでも動労は国交への出席を拒否したのだ。

全動労も国交に出席の場を拒否した。鉄労と動労、全動労の三組合は国交に出席する。フルタイムのヤミ手は現場協議で交渉を断る。鉄労と動労の連合は拒否した。鉄労と動労の連合は拒否した。

② まっ先に「当局案」（職場交渉権の完全骨ぬき、当局の一方的通告の場合）を一字一句の修正もなく受け入れて妥結。（動労妥結は十二月一日午前一時。）そして、動労が鉄労に対して「早く妥結してくれ」と説得に当たった結果、一日朝になって鉄労が、ついで午前九時半に全動労が妥結した。職場の決起・活性化を鉄労以上におそれているのが動労「本部」革マル分子であることを、雄弁に物語っている事実である。

そして今、全国の職場で、とりわけ東京の職場で、こんなことが起っている……

資本の専門に下った動労！

横浜速報

全国統一闘争を更に強化しよう！

11月19日

11月19日

11月19日

青年部「ユース」生活と権利を守るために闘おう

勤労の反労働者行為を暴露する

動労の闘争破壊糾弾

国労東京地本 青年部（十一月十三日号）

EL社 **大竹茂君 動労から国労へ**

組員A君の答へん

現場協議制度反対 現場協行確立等々取りくまらした組合員の皆さんへ致す

東証証制度は、11月1日より、三層の一方東証により全廃なく変更は8月1日、分令として、東証証は、雇労契約であり、当局の一方東証は「絶対に許さない」という立場で、今更に変更に許さない、現場協議反対、八幡向頭と同じとした取組に、積極的に向ける

職場での闘いと私生活の闘いとあわせて強化していきましょう。

「動労から国労へ」復辟、このように国労の方針に対し、動労も組織拡大に力を入れています。

今更、このように困難な状況で、今更におもいますが、全組合員の御力を要請致します。

国労の旗を掲げよう

NRU

● 全国の戦闘的良心的動労組合員の皆さん！一刻も早く、「本部」革マル分子を追放し、動労を大改革しよう！

● 闘う国労の組合員の皆さん！当局・革マルの一体化した「国鉄労働運動破壊攻撃」はねのけ、三里塚・国鉄決戦を共に闘いぬこう！